

# ろくのへ 議会だより

第75号

平成25年1月18日発行

●編集/発行●

青森県六戸町議会



無火災祈願 熊野神社

1月6日、六戸町消防団員約160人が、防災への誓いを新たに出初め式を行いました。

12月定例会で「町民福祉課 再編!」… 2P

一般質問 5名の議員が町政を問う… 4P

視察研修 「上北道路」3月開通 …… 9P

町民の声 - こなまちづくりに期待します - … 10P

●編集/六戸町議会広報委員会

〒039-2392 青森県上北郡六戸町大字犬落瀬字前谷地60 TEL:0176-55-3111(代表) FAX:0176-55-3112

ホームページ <http://www.town.rokunohe.aomori.jp> Eメール [gikai@town.rokunohe.aomori.jp](mailto:gikai@town.rokunohe.aomori.jp)

平成25年  
4月1日から

# 町民福祉課 再編!

# 「町民課」・「福祉課」となる

第6回12月定例会は、12月7日から11日までの会期で開かれました。六戸町課設置条例の改正を初め、各会計補正予算など議案16件（議員提出議案2件含む）を審議し、すべて全会一致で原案のとおり可決・同意しました。また、一般質問には、5名の議員が登壇し、理事者側の所信をただしました。

主な内容は次のとおりです。

## 主な審議内容

### ◇六戸町課設置条例の一部を改正

― 改正内容 ―

福祉行政事務の多様化と事務量増加に対応するため、町民福祉課を再編し、新たに町民課と福祉課を設置。

### ◇六戸町ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正

― 改正内容 ―

国保及び社会保険の児童について、医療機関での窓口負担のいらない\*現物給付ができるように改正。

### ◇六戸町乳幼児医療費給付条例の一部を改正

― 改正内容 ―

現物給付は、国保加入の0歳児に限られていたが、町独自の事業として、社会保険加入者も含めた4歳未満すべての乳幼児に適用するため改正。

### ◇六戸町重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正

― 改正内容 ―

医療機関での窓口負担のいらない現物給付ができるよう改正。

### ◇意見書提出

地球温暖化対策に対する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書（案）を全員一致で可決し、国及び関係省庁に提出しました。

## 第5回臨時会

平成24年10月24日開催され、全会一致で原案のとおり承認・可決されました。

### ●専決処分の報告

・損害賠償額の決定  
走行車が、側溝蓋の破損により生じた損害事故の賠償額の決定について、専決処分した報告を受けました。

### ●財産の取得

取得する財産  
…六戸町町民バス 1台  
契約の金額：9百万9千円  
(消費税含む)

契約の相手方

…青森三菱ふそう自動車  
販売(株)十和田営業所

## 第7回臨時会

平成24年11月26日開催され、全会一致で原案のとおり承認・可決されました。

### ●専決処分の報告

・一般会計補正予算  
衆議院選挙に伴い総務費に796万円を追加しました。

### ●条例の一部改正

・県人事委員会勧告などに基づき、職員と特別職、教育長、議員の期末手当を減額する各条例の一部を改正しました。



現物給付とは、医療機関で、お金ではなく医療サービス（現物）が給付されること。



# 一般会計5306万円を追加し、 総額48億9817万円となりました。

会計名		補正前	補正額	補正後	補正の主な内容	
一般会計	歳入	48億4510万円	5306万円	48億9817万円	町税	3800万円
					普通交付税	91万円
	歳出	48億4510万円	5306万円	48億9817万円	地域産業振興基金積立	350万円
					介護保険事業特別会計繰出金	167万円
					保育所運営費	1193万円
					子ども医療費給付	150万円
					子ども手当	404万円
					ひとり親家族等医療費給付	140万円
					乳幼児医療費給付	250万円
					合併処理浄化槽に対する補助金	1496万円
					にんにくウィルスフリー種子購入助成事業補助金	105万円
					町黒毛和種雌子牛保留事業補助金	100万円
					プレミアム商品券助成事業補助金	350万円
					除雪、融雪剤散布業務委託料	1348万円
下水道事業特別会計繰出金	▲1371万円					
国民健康保険事業特別会計	12億9840万円	1773万円	13億1613万円	退職被保険者等療養給付費	1143万円	
				一般被保険者高額療養費	258万円	
				退職被保険者高額療養費	313万円	
下水道事業特別会計	3億5328万円	▲133万円	3億5194万円	馬淵川流域下水道事業追加負担金ほか	27万円	
				下水道法事業認可変更業務委託ほか	▲160万円	
介護保険事業特別会計	12億675万円	167万円	12億842万円	人件費精査により	150万円	
				介護保険システム改修業務ほか	81万円	
				介護予防事業対象者把握事業業務ほか	▲72万円	
後期高齢者医療特別会計	1億442万円	12万円	1億454万円	一般管理費（共済費）	12万円	

## ◆ 主な質疑

### 国保会計

山本実議員

問 国保事業の現在の状況は

税務課長

答 23年度末の段階で基金がなくなっています。24年度当初では、一般会計から財政補てん繰入金（赤字の補てん分）6027万9千円で、運営している状況です。

山本実議員

問 国保保険料を上げなければならぬと思うが、町長の考えは

町長

答 国保審議会の方に諮問していますが、国保税を上げなければならぬ状況にある。関係組織に諮問して検討いただいて、その方向性を定めたと思っています。厳しい状況にあることをご理解いただきたい。



# 一般質問

ここが聞きたい!

## 5名の議員が町政を問う

議会の活性化を目的に、一般質問に「一問一答方式」を導入！  
一問一答方式とは、一問ごとに議員が質問しそれに対する答えが出ているので、質問と答弁の内容がわかりやすくなります。



しもだとしみ 美議員  
下田敏

一括方式

### 問

六戸町出身

式守伊之助しきもりいのすけ

（畠山三郎氏）を  
名誉町民にすべきでは

### 答

町には名誉町民条例の  
制定がない

町長



**問** 日本相撲協会の歴史の中で、六戸町出身行司が最高位の立行司になったのは初めてである。

**答** 町章の入った装束を着て行司をしている姿は、町の全国発信の広告塔であり、名誉町民にすべきと思うが町長の考えは

**問** 現在六戸町には、名誉町民条例が制定されていません。現段階では、ご理解

をいただきたい。  
今後、条例などを整備する  
場合において、これまでの  
の方々も含め検討していかな  
ければならないものと考え  
ています。

**問** 昇進を機会に町の広告塔になっていただき、相撲部屋を通じて、六戸町農産物をPRしてはどうか

**答** 相撲部屋の食事の材料は、相撲部屋独自の調達や後援会からの差し入れなどで、まかなわれているようです。機会がありましたら、畠山氏と町の農産物のPR方法等について、相談したいと思えます。

### 問

雪対策懇談会を  
立ち上げてはどうか

### 答

区長会議の中で、  
要望等を受け対応 町長

**問** 除雪に伴う苦情が多く出ている町内会があると伺っている。

**答** 満足度アップのため、全町の除雪に対する意見を集約する場として、雪対策懇談会を立ち上げ、意見を聞き対処してはどうか

**問** 12月と1月の区長会議で、除雪に対する町内会からの意見や要望を伺って対応しており、理解をいただきたい。



小松ヶ丘地区

**問** 住民の要望に細やかに対応することにより、住み易い町として、人口増に繋がっていくと思うが、町長の考えは

**答** 除雪は、町所有の除雪車と町内10業者所有の22台の重機で作業している。限られた除雪機と時間の中で、効率的に対応していきます。  
今後、町民の皆様と協議しながら、冬の安全な生活道路確保に努力しますが、町民の要望に細やかに対応することで、地域の皆様が住み易い町のひとつとして感じていただくと、それが人口増につながる要因になると思えます。



かわむらしげみつ  
川村重光  
議員

一問一答方式

六戸町国民健康保険病院

問

毎年一千万円程の赤字、  
収益改善は

答

外来患者を増やし、  
収益改善に努める 町長

▶六戸町国民健康保険病院



問 病院運営の収益改善は

町長 現在、外来患者数は横ばい、入院患者数は減少傾向です。

そのため、夕暮れ診療、社会保険加入者の特定健診・企業健診等の受入れ、超音波検査、糖尿病検査、脂質検査の定期的実施等健診強化の取り組みにより、外来患者を増加、入院の必要な患者の手に努め、収益改善を図りたい。

問 将来の医師確保、病床利用率、収益率問題などから、病院として存続するには厳しいのでは

町長

町立病院は、地域の救急医療・\*プライマリケア及び地域包括医療ケアを行う施設であり、その使命は地域医療を確保、疾病予防・介護予防等を通じ、地域住民の健康と安心を守ることであり、存続・サバイブ維持のため、責任と義務を第三者に委任することなく、町として対応することが責務であると思います。

問 現在の病院の規模にとられず、地域医療の継続可能な運営方法、また、町の規模に応じた医療体制を考へてのも一つの方法と思う。規模を縮小して、診療所化の考えは

町長

救急・24時間体制で、対応できる環境を提供するという中から、病院を維持してきましたが、継続できなくなれば、診療所になると思います。

介護施設

問

介護施設の増設の考えは

答

今年度2事業所増設

町長

問 団塊世代の高齢化をむかえ、介護サービス利用者が増加すると思われる。六戸町の介護サービス利用状況との関わり、今後の推移は

町長

増加する高齢者に比例し、要介護認定者数も増加傾向にあり、介護サービスに係る利用者・給付費が増加しています。

問 社会の多様化や核家族化で在宅介護が困難となつている、介護老人福祉施設への入所希望が増すと思われるが、入所がかなり難しい状況と言われている。六戸町において、類似介護施設の増床、増設の考えは

問 介護認定は役場、サービス利用は事業所で決定しているが、一連の手続きのなかで、苦情はないか

町民福祉課長

苦情としては、「申請してもすぐに利用できない」、「金額的に高い」などです。また、サービスの苦情はありません。





こう しか しいる  
高 坂 茂  
議員

一問一答方式

平成25年度一般会計予算編成

## 問

### 新年度予算の方針は

**答** 国・県の動向を見ながら、  
緊急度・重要度の

高いものを 町長

**問** 七百中学校講堂の耐震  
診断結果と今後の対策は

**答** 町長  
耐震診断はこのままでは  
だめということで、町と  
しては、今後整備するとい  
う考えです。

**問** 核燃料税という補助金  
があるという新聞記事が載  
っていました。  
これについての内容は

**企画財政課長**  
名称は、電源立地地域  
対策交付金といえます。  
当町への交付額は、約9

**問** 電源三法交付金が当町  
にも交付されているが、こ  
の使途と内容は

**企画財政課長**  
正確には、青森県核燃  
料物質等取扱税交付金とい  
います。今年度より2年間、  
原子力関連の周辺市町村に  
交付され、当町には約6千  
9百万円交付されています。

千5百万円で、従来のひも  
付き財源から幅広く使える  
ようになっていきます。

**問** 国会での特例公債法案  
がなかなか決まらず、地方  
自治体で、交付金が入らず  
銀行から借り入れして、対  
応しているとの報道がされ  
ましたが、当町への影響は

**企画財政課長**  
地方交付税が毎年11月  
の初旬に交付されている訳  
ですが、この影響で、当町  
も銀行から一時借り入れし  
ています。この利息は約  
2万1千円ほどです。

**問** 一般会計の公債費（町  
の借金）ですが、決算では  
12%の比率で償還しており  
問題は無いわけですが、当  
町の債務つまり借金の額は

**企画財政課長**  
一般は、平成20年度末  
では約60億5千6百万円  
ありましたが、これは今年  
度末の見込みでは約53億3  
千万円まで圧縮しています。

## 問

### 福祉に関する当町の取り組みは

## 答

福祉サービスを  
享受できる環境を作る 町長

**問** 当町の福祉に関わる障  
害者の実数は

**町民福祉課長**  
平成23年度末現在、身  
体障害者は505人、知的  
障害者が88人、精神障害者  
が86人で、介護認定者数は  
543人となっています。

**問** 高齢化社会に入ってお  
ります。今後、予測される  
介護認定者数の推移は

**町民福祉課長**  
現在、65歳から69歳の  
人数は688人、団塊の  
世代といわれる60歳から65  
歳までが1024人です。  
いずれにしても、15年から  
20年後にそのピークが来る  
ので、その対策をとる必要  
があります。

**問** 障害を持つもの、ある  
いは高齢における生活弱者  
でも、生きている限り社会  
の一員として、自己の存在  
感と生きがいが必要では

**町長**  
いかなる場合において  
も、生きがいと憩いの場は  
重要なものと捉えています。  
その中で何が可能か、地域  
の方々と協働し、研究しな  
がら環境を作っていきたい。



▶ 湯遊クラブの様子



お 杉 山 茂 夫  
議員

一括方式

第4次総合振興計画 “みんなの六戸2020 プラン”

問

主要施策における  
目標指標の把握は

答

実績や数値傾向等は  
各担当課で把握 町長

問 第4次総合振興計画は、平成23年度から平成27年度までの5年間を前期基本計画として2年目に入ったところであるが、主要施策における目標指標の平成23年度の数値傾向はどのように把握しているか

答 目標6分野にわたり述べ31項目に目標指標を載せています。計画1年目が経過しましたが、その実績や数値傾向等は、各担当課で把握するようにしています。また一部の項目は、決算報告書に記載しています。

問 毎年度目標指数の実績値を一覧表として公表すべきではないか

答 担当課が、実績値をチェックし、次の予算の執行に繋げていくことを今後も続けていきますが、町民の満足度に関する目標指標については、町民アンケート

目標指数（ベンチマーク）

指 標 名	単位	平成21年度 (実績)	平成27年度 (目標)
新耐震基準に適合した町営住宅の割合	%	38.0	90.0
バリアフリー型公営住宅数	戸	33	66
新たに定住した40歳未満の若者夫婦世帯数	世帯	0	20
町営住宅の整備状況に関する町民の満足度	%	13.6	20.0

注) 町民の満足度は、町民アンケート調査で「満足」と「どちらかといえば満足」と回答した町民の割合。

調査により得た数値であるので、前期の5年終了時点で、必要があれば調査を実施したいと考えています。実績値をわかりやすい形で、積極的に公表することを検討していきたい。

問

投資的事業の施策や  
新規事業の構想はあるか

平成25年度予算編成方針

答

「定住拠点・六戸」の  
まちづくりを着実に進める 町長

問 六戸町の人口は、定住対策新築住宅建設補助や、若者定住支援事業などの施策もあり増加している。平成25年度の予算編成は、これまでの定住支援や新たな雇用対策、あるいは産業振興や環境整備など、投資的事業の施策や新規事業はあるか。

を着実に進めるために、定住促進新築住宅補助制度をはじめとした町独自の定住促進策を継続する考えです。新事業については、今後数年のうちに、七百中学校講堂の建て替え等を想定していますが、国・県の動向を見ながら検討したいと考えています。

問 介護・医療をはじめとした社会保障関係の財政需要の増加は、避けられない状況です。

このような状況を見通したうえで、財政の対応力を維持するため、さらなる経費節減と効率化を図りながら、起債の繰上償還を積極的にを行い、公債費負担の軽減を図ってきました。

この結果、主な財政指標は県内市町村のなかで、ある程度バランスがとれ、健全性を維持していますので、この状況を維持しながら、総合振興計画に則し「定住拠点・六戸」のまちづくり



七百中学校講堂



きゅうでん しんいち  
久田 伸一  
議員

一括方式

## 問

### 測量衛星と

### 図面のズレの対応は

## 答

その都度訂正等を、  
法務局に対して申し出 町長

**問** 土地改良区には、農道、用排水路用地が町の用地となつている場所が多く、近年土地改良区管理に隣接している住宅地等の開発が進み、用排水路と民地との境界は、はっきりしない所も多くみられる。  
衛星からの、\*GPS測量と地籍調査の図面とのズレがある。

このようなとき、町としてどのようにする考えか  
る昭和33年度に着手し、昭和42年度に町内全域を完了しています。  
当時の測量手法は、平板測量が一般的でしたが、その後、トータルステーション（光波測距儀）とトランシットで測量し、現在はGPS測量が一般的になっており、測量の精度も上がってきています。  
測量調査終了から既に40年以上経過しており、現在までの土地の利用状況や当時の測量機器の精度などを考慮すれば、地図と現況に相違が出てくることは少なからず考えられます。

**答** 現在、法務局に備え付けられている地図は、国土調査等の成果をもとに作成されています。  
当町における国土調査の経緯は、県内では最初とな

は、さまざまな要因が重なりあつて起こると思いますが、明らかにその要因が町側にあると判断された時は、その都度、訂正等を、法務局に対して申し出しています。  
土地改良区等で管理している用排水路については、法定外公共物として町が所有している部分が多くあります。  
このような場所に、土地改良区が工事等を必要とする場合において、所有者である町との協議のうえ決定することになると思います。

**問** 改良区で用排水路の工事をする場合、図面とのズレがある時、測量を実施するものか

**答** 工事施工箇所等の測量を実施した結果、地図と現況が相違しているときは、関係者との話し合いも当然必要になるものと考えています。

#### \* GPS 測量

【グローバル・ポジショニング・システム (Global Positioning System)】  
GPSを用いて、位置、高さを求める測量。基準点、測点の2ヶ所にGPS観測機を設置、GPS衛星から発信される電波を受信して測定する。

議会を  
傍聴して  
みませんか



12月議会の傍聴者は、延べ20名でした。  
議会は町政を知る良い機会です。ご覧になり議会に対する感想をお聞かせください。

次回の3月定例会の日程及び一般質問の内容を、町内の12か所に掲示しますのでご覧ください。

- ・ 役場正面玄関
- ・ 六戸町商工会
- ・ 六戸郵便局
- ・ 七百簡易郵便局
- ・ 六戸町国民健康保険病院
- ・ 青い森信用金庫六戸支店
- ・ おいらせ農協六戸支店
- ・ おいらせ農協七百出張所
- ・ たから湯
- ・ 六戸ヘルスセンター
- ・ 六戸モリランド
- ・ 六戸温泉

詳しくは議会事務局まで

お問い合わせください。

☎0176-55-4547 (直通)

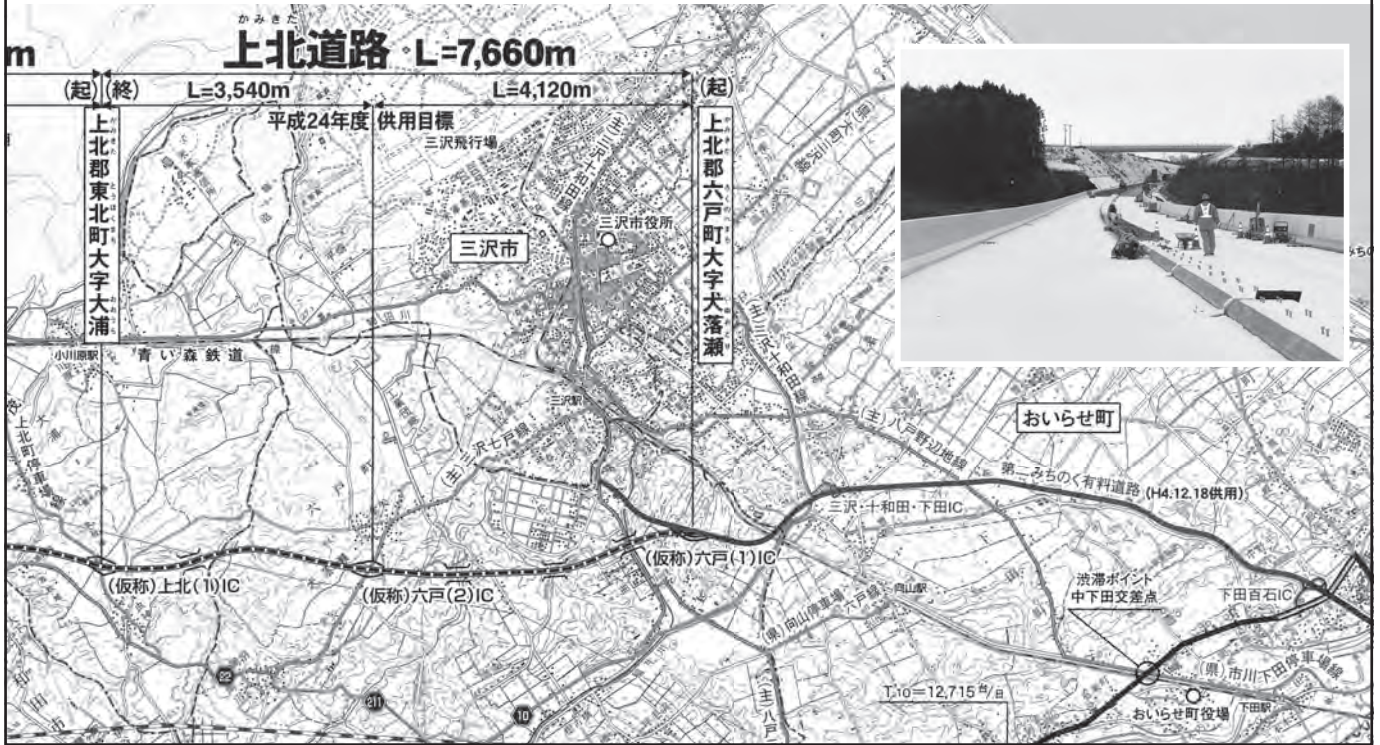


# ～未来をつなぐみち～ 「上北道路」を視察してきました



平成24年12月7日、平成25年3月の開通を目指して工事が進められている「上北道路」（六戸町犬落瀬～東北町大浦7.7キロ）を、国土交通省青森河川国道事務所担当者から概要説明を受けながら、視察しました。

「上北道路」、「上北天間林道路」及び「天間林道路」は、すでに供用中の第二みちのく有料道路や百石道路へのアクセス強化を促し、一般国道4号や45号の交通混雑緩和や交通事故の減少、沿道環境の改善を図り、県都青森市と八戸市をはじめ、地域間の連携強化を担う総延長23.74kmの自動車専用道路です。



## ◆組合議会報告◆

一部事務組合議会議員による平成23年度決算報告がありました。  
六戸町から支払われている金額は次のとおりです。

### ◇上北地方教育・福祉事務組合

- ・議会費・総務費分担金 1,289千円
- ・福祉施設分担金 5,710千円
- ・障害者認定分担金 447千円
- ・介護認定審査会分担金 6,096千円
- ・青年の家分担金 4,284千円

議会議員 高坂 茂

### ◇十和田地区環境整備事務組合

- ・議会費・総務費分担金 2,300千円
- ・三沢地区衛生センター費 17,332千円

議会議員 山本 実

### ◇十和田地域広域事務組合

- ・一般会計負担金 7,678千円
- ・火葬特別会計負担金 10,681千円
- ・清掃特別会計負担金 55,351千円
- ・消防特別会計負担金 208,172千円
- ・学校給食特別会計負担金 33,705千円

議会議員 河野 豊  
川村 重光  
下田 敏美  
杉山 茂夫





砂渡 勝彦さん (高館)

普段から傍聴してみたいと思いながら、なかなかチャンスがなく、今回初めて傍聴させていただきました。

一般質問では、今回2つの変更点がありました。一括方式と一問一答方式の2通りが選択できるようになった事と、質問席が町長の前に変更されたことです。

私は初傍聴でしたので、特に違和感はありませんでしたが、一問一答方式は質問事項が複数ある場合にわかりやすく良かったと思います。質問席の位置も傍聴席から質問者がよく見えるため、開かれた議会という雰囲気を感じることができました。

今回、議会を拝聴してみて、六戸町の動きを少しですが、知ることができました。しかし、もっと多くの町民に聴いてもらいたいと思ったのも事実です。

最近、隣の十和田市では、休日に議会を開催しています。平日の傍聴が難しい市民にとって、市政に参加しやすい環境を作っているように感じ、好感が持てます。

六戸町でも、平日の夜や休日に開催したり、インターネット配信することで、もっと町政に関心をもってもらえるのではないのでしょうか。

議会広報委員会では、町民の皆様のまちづくりに対するご意見、ご要望の投稿を募集しています。どしどしお寄せください。お待ちしております。

一方国では、自治体上げてごみの分別収集に取り組んでいます。これが究極のエコといえるのではないのでしょうか。世界中でこれだけ徹底できている国は珍しいようです。もう一つ忘れられかけている節約も、今一度、生活の中心に据え二酸化炭素排出削減に皆で協力しましょう。議会広報も75号を数えるまでになりました。見やすく、親しみやすい広報に努めてまいりますので、今後とも宜しくお願いします。

議会広報委員長 河野 豊

## 人事案件

■六戸町教育委員会委員 長根富栄氏の任期満了に伴い、同氏を再任することに同意しました。

ながね とみえい 氏

(昭和24年生)

六戸町大字犬落瀬字

岡沼173番地



教育委員は、「人格高潔で、教育、学術、文化に関して識見を有する者」の中から、町長が選任し、議会の同意を得て、任命します。

教育委員会は、学校教育・生涯教育・社会教育、文化・スポーツなどの行政を担当する執行機関です。5人の委員で構成され、任期は4年です。

■人権擁護委員 田澤孝三郎氏の任期満了に伴い、同氏を推薦することに同意しました。

たざわ こうざぶろう 氏

(昭和16年生)

六戸町大字犬落瀬字

権現沢81番地 8



人権擁護委員は、「人格見識が高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護について深い理解のある人」を町長が選任し、議会の同意を得て、法務局に推薦し、法務大臣が委嘱する民間のボランティアです。

六戸町の人権擁護委員は5名で、任期は3年です。

編集

後記

記



東日本大震災から、二回目の正月を迎えました。被災者の声からは復興のスピードが遅いなど、国の指導力不足に関する批判の声が多く聞こえてきています。安倍新政権になり、視点を変え、地に足を着けた真に被災者のための復興が押し進められることを願うばかりです。さて、電力は原子力発電所が停止中のため化石燃料に依存している状況にあります。自然エネルギーの進化に期待がもたれています。現に多種多様な発電が研究され、その実用化も後少しのところにあります。